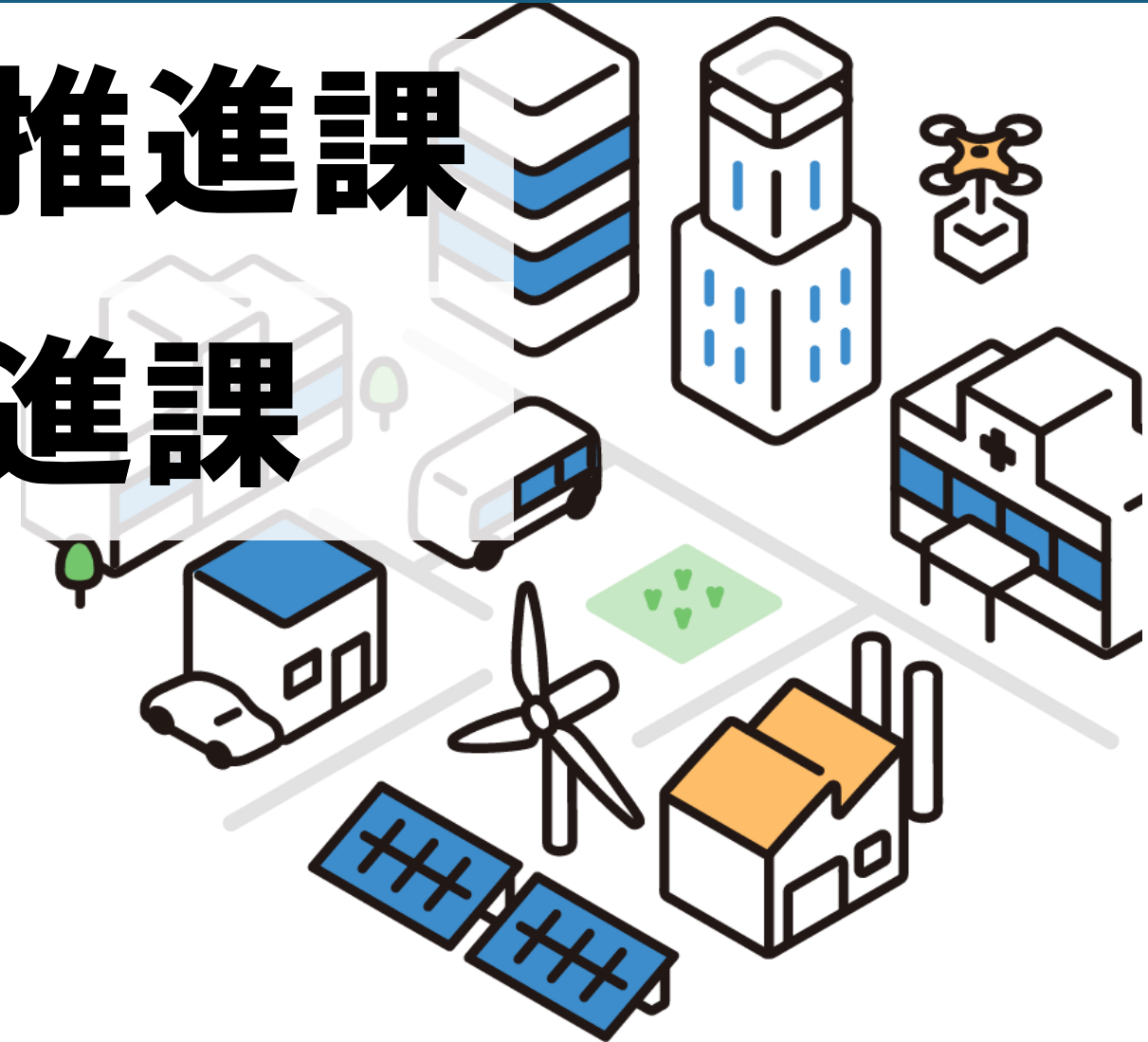


総合政策局

未来都市戦略部

スマートシティ推進課

国家戦略特区推進課



総合政策局 未来都市戦略部

スマートシティ推進課

国家戦略特区推進課



スマートシティとは？

都市や地域が抱える諸課題の解決を行い、または価値を創出し続ける持続可能な都市や地域

ICT等の新技術や官民各種のデータ活用による

各種分野におけるマネジメント(計画、整備、管理等)の高度化など

市民一人一人に寄り添ったサービスの提供

千葉市の目指すスマートシティ

スローガンは…

ここちよく

ちょうどいい

みんなで作る「快・適」なまち！



個別最適 … あらゆる市民が自分に最適な暮らしを実感

全体最適 … 自然環境に配慮し、大切な資源を活かした、持続的な発展

市民中心 … 様々な主体が、地域の課題解決、新たな価値を創造

具体的になにしているの？

スマートシティの推進に係る普及啓発・マッチング支援

スマートシティ実証補助事業の実施

民間提案総合窓口「コネクテッドセンターちば」の運営

Well-Being指標の活用

スマートシティプロジェクト

スマートシティ推進ビジョンの実現に向けて、現時点で予定している具体的な取り組みをまとめたパンフレットです。2025年4月に「スマートシティプロジェクト2025」を発行し、全37プロジェクトを掲載しています。



【プロジェクトの内訳】

暮らしがスマート！ 関連……7プロジェクト
ビジネスがスマート！ 関連……6プロジェクト
学びがスマート！ 関連……6プロジェクト
まちがスマート！ 関連……14プロジェクト
市役所がスマート！ 関連……4プロジェクト
計 37プロジェクト

スマートシティ実証補助事業

市民生活の質向上や持続可能なまちづくりを進めるため、地域課題の解決や新たな価値創出に取り組む民間企業などの実証事業を支援する補助制度です。この制度は、実証事業の実施に必要な経費の一部を補助することを目的として創設しました。

【補助内容】

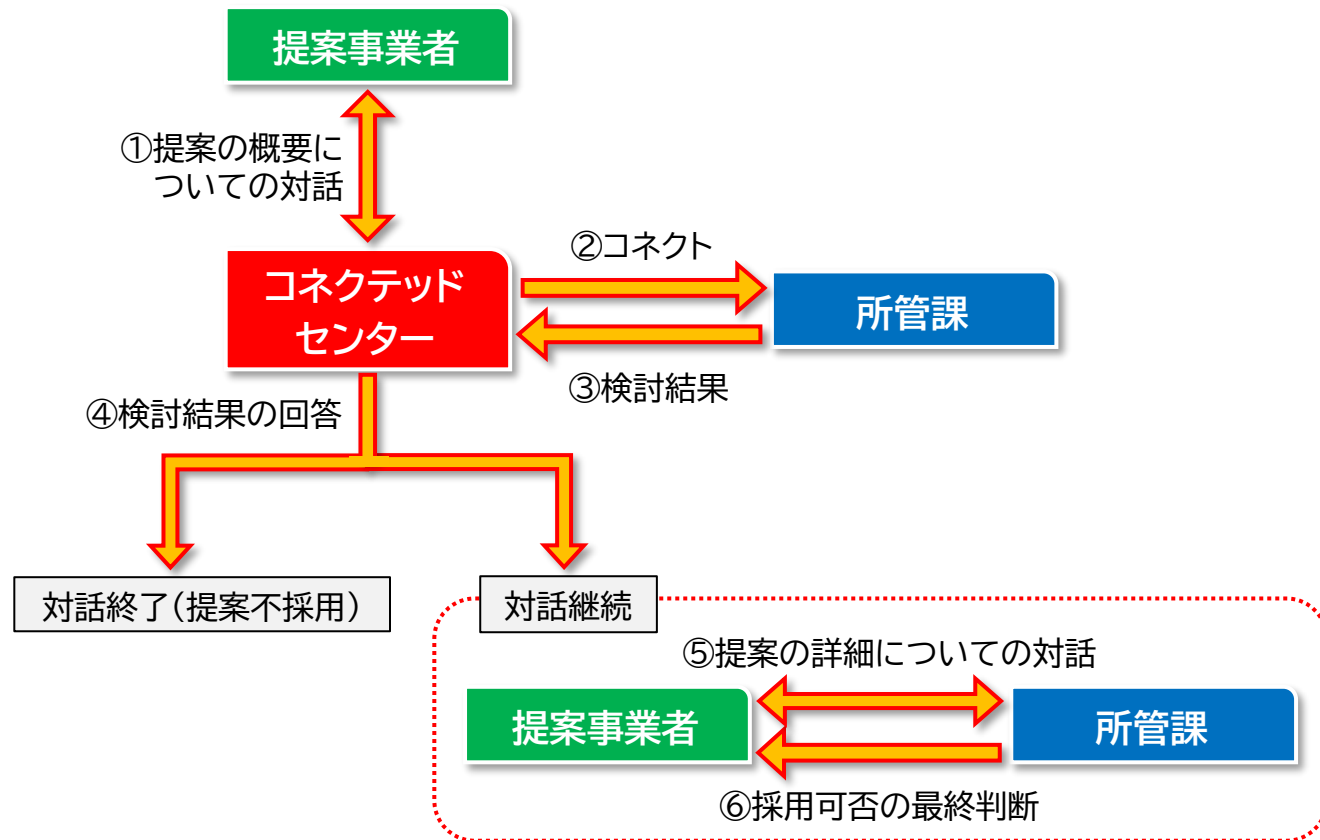
- ・関係団体等のステークホルダーとの協議・調整
- ・実証フィールド提供
- ・各種相談支援
- ・財政支援(補助金の交付)



コネクテッドセンターちば

千葉市の民間総合提案窓口

行政課題や地域課題の解決に向けた、企業等からの様々な「提案」を一元的に受け付け、スマートシティ推進課が関係部局につなぎ、提案の実現をサポートしています！



総合政策局 未来都市戦略部

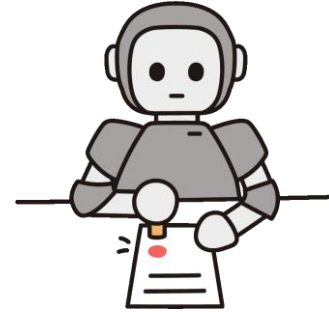
スマートシティ推進課

国家戦略特区推進課

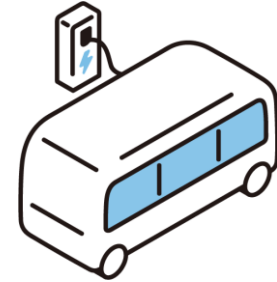


国家戦略特区推進課の業務

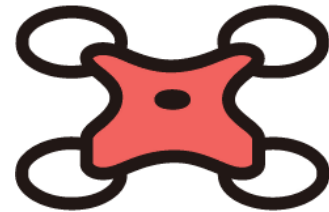
1. 規制緩和



2. 自動運転



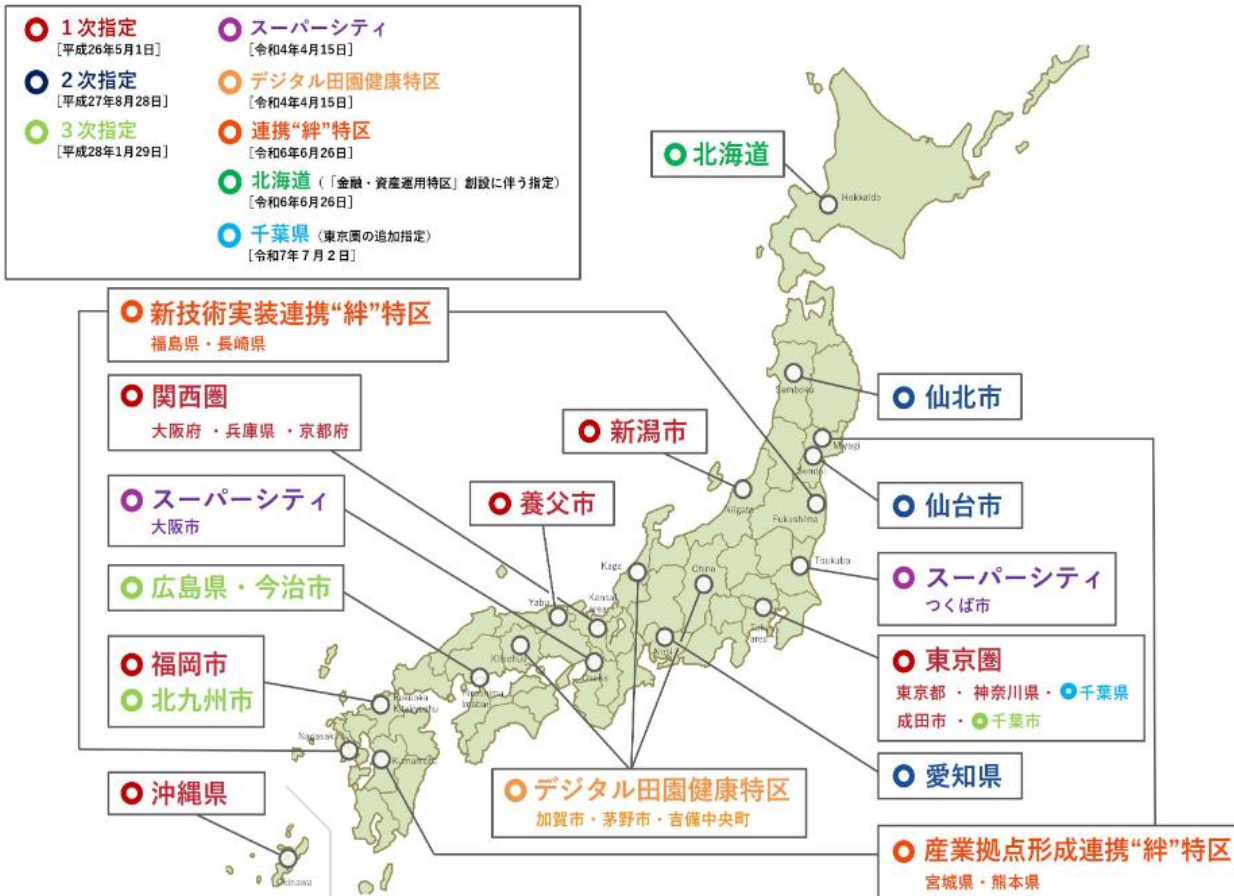
3. ドローン



1 規制緩和

「国家戦略特区」は“**世界で一番ビジネスをしやすい環境**”を作ることを中心に、地域や分野を限定し、大胆な規制・制度の緩和や税制面の優遇を行う国の規制改革制度です。

【国家戦略特区指定地域】



【事業の進め方】

庁内や事業者から規制で困っている
ことがないかヒアリング

改革案を作成し内閣府に提案

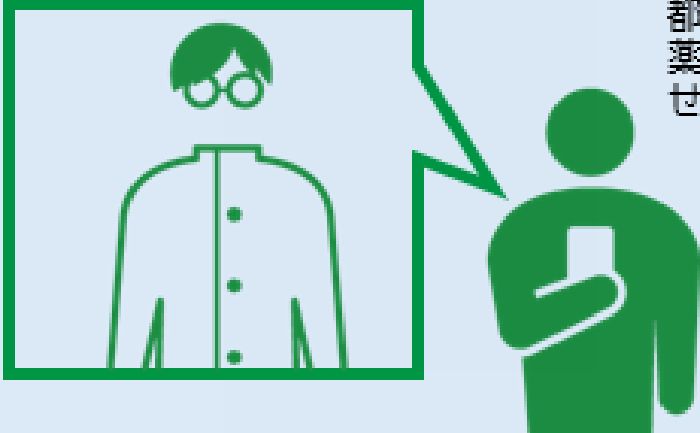



所管省庁と協議

規制緩和実現！



1 規制緩和

千葉市からの提案により規制緩和された事例

遠隔服薬指導の解禁		千葉市提案	全国措置
	<p>これまでは… 都市部で調剤された医薬品の販売等をする場合は、 薬剤師による服薬指導を対面で行わなければなりませんでした</p> <p>規制緩和により 都市部でもテレビ電話等を活用した遠隔服薬指導が解禁となり、 薬局に行かずに薬を受け取ることが可能となりました！</p>		
千葉市提案	全国措置	大規模小売店舗のシェアサイクルポート設置	
<p>これまでは… 大規模小売店舗の駐輪場の一部をシェアサイクルポートに置き換える場合、 手続きに約8か月かかっていました</p> <p> 規制緩和により シェアサイクルポートが駐輪場の一形態として 明確化され、直ちに設置可能となりました！</p>			

2 自動運転

幕張新都心をフィールドに、数々の実証実験を実施してきました。

2020年



京成バス様と連携した公道実証実験

日時：2020年3月23日～27日

車両：ロングボデーベース（日野）

2023年



京成バス様と連携した公道実証実験

日時：2023年1月21日～22日

車両：レインボーII（日野）

2022年



京成バス様と連携した公道実証実験

日時：2022年1月15日～16日

車両：リエッセII（日野）

2019年



CEATECにおける公道実証実験

日時：2019年10月15日～18日

車両：NAVYA ARMA（仏NAVYA）

2024～2025年



デジタルツインを活用した自動運転の安全性検証

- ・ 幕張新都心の一部をバーチャル環境に精緻に再現
- ・ バーチャル環境と現実世界で相互に検証し、バーチャル環境での検証精度を確認しつつ、安全性検証を実施

自動運転以外の取組みも含め、以下URLからご覧いただけます。

https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/miraitoshi/tokku/effort_mobility.html



2 自動運転

2025年度は、JR外房線沿線エリアの緑区あすみが丘周辺の既存バス路線において、一般の方も試乗できる実証実験を実施しました。

実施日

3月1日 (日) 2日 (月) 3日 (火) 4日 (水)

車両



車両名	Minibus
乗車定員	23名 (座席15人+運転席1人+立ち席7人) ※自動運転時は座席のみの使用を推奨 (計16名)

位置図



千葉駅

あすみが丘

土気駅

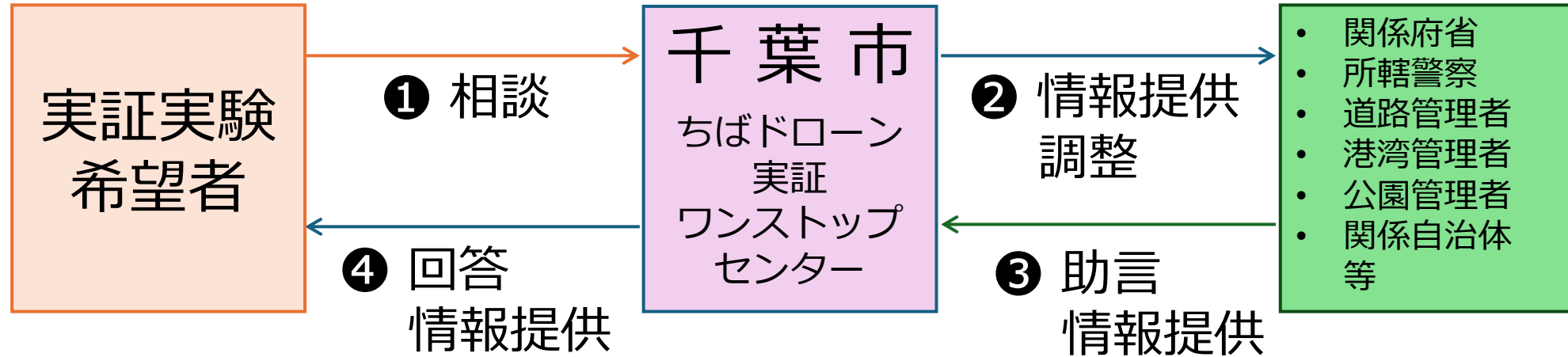
大椎町南



引用：OpenStreetMap

3 ドローン

千葉市では「ちばドローン実証ワンストップセンター」を設置し、ドローンに関する情報提供や実証フィールドの提供、実証実験に関する申請手続きの支援を行っています。



管路内点検の実証
(株)Liberaware



鳥忌避剤散布の実証
(株)ジンダイ

